

天気		きょう						あす	
		6時	9時	12時	15時	18時	21時	24時	
福井	32 25	☁	☁	☀	☁	☁	☁	☁	32 24
敦賀	32 26	☀	☂	☁	☁	☁	☁	☁	32 25

週間天気		福井							敦賀						
		19日(金)	20日(土)	21日(日)	22日(月)	23日(火)	24日(水)	25日(木)	19日(金)	20日(土)	21日(日)	22日(月)	23日(火)	24日(水)	25日(木)
		34 25	34 25	34 25	34 25	33 25	33 25	33 25	34 26	34 26	34 26	34 26	33 26	33 26	33 26

福井 和紙繊維製品

暑い夏につきものなのが足の蒸れだ。何時間も靴を履いた日は、臭いも気になる。そんな夏の悩みを解消する和紙製品を越前和紙の古里・福井で作っているのが、和紙繊維製品メーカー「キュアテックス」(東京都新宿区)だ。同社は、汗をよく吸収し、抗菌性にも優れた和紙から作った繊維で靴下やストールな

暑い夏につきものなのが足の蒸れだ。何時間も靴を履いた日は、臭いも気になる。そんな夏の悩みを解消する和紙製品を越前和紙の古里・福井で作っているのが、和紙繊維製品メーカー「キュアテックス」(東京都新宿区)だ。同社は、汗をよく吸収し、抗菌性にも優れた和紙から作った繊維で靴下やストールな



自慢の和紙繊維の商品を紹介する藤代政二会長
 福井市和田東1のキュアテックス福井工場

さらさら 蒸れ解消

た。なんだか涼しげだ。工場に入ると、創業者の藤代政二会長(58)が出迎えてくれた。

「手前みそだけど、私も手放せなくなりました」。藤代会長は照れながら足元を見せてくれた。

2007年創業の同社は、東京都の紙加工機械メーカーの2代目だった藤代会長が、友人のデザイナー、江守剛社長(58)と始めた。当初は和紙繊維の企画・営業を中心にしていて、取引先工場が経営難で、09年に製造も手がけるようになった。

工場に入ると、さまざまな機械が休むことなく動いていた。和紙を1.5〜2cm幅に裁断し、それぞれを1000回以上ねじって糸状にする。これを筒状に編んだ後、柔軟剤につけ、天日干しで乾燥。それをほどくと、肌触りが滑らかで、伸縮性と耐久性を併せ持つ和紙繊維の糸の完成だ。糸を縫製して、靴下やストールなどの製品に

仕上げる。

◆ 和紙繊維の特徴について、藤代会長は「洋紙と異なり、樹木の皮だけを使う。皮は害虫や紫外線から木の内部を守る力がある」と解説した。

◆ そのため、和紙繊維は紫外線をカット。更に、小さな無数の穴が空いた構造のため、調湿性に優れ、夏場は涼しく蒸れを防ぎ、冬場は温かく肌の乾燥を防ぐという。更に、老廃物を吸着する性質もあり、河川の浄化への応用を研究している大学もある。製品は化学処理をしておらず、洗っても効果は持続し、中に埋めれば土にかえるという。

◆ 私も実際に靴下を朝から晩まで履いてみた。確かに足はさらさらのまま臭わなかった。和紙なのでゴワゴワしたイメージを持っていたが、想像以上に柔らかく、履き心地もよかった。

◆ 同社では、Tシャツやキャミソールなどの衣類やシーツ、枕カバーといった寝具など、商品のバリエーションも年々増やしている。藤代会長は「夏は、スポーツや旅行の機会も多い。和紙繊維を使って、少しでも涼しく過ごしてほしい」と話した。

◆ 【竹内望】おわり

デジタルプラス 動画

メモ

和紙繊維製品は、ビジネスソックス(1944円)▽アンクルソックス(1728円)▽先染め2WAYストール(9504円)▽あぶらとりハンカチ(972円)など多数。上海やシンガポールにも進出し、順調に売り上げを伸ばしている。商品は、直営店(東京都新宿区神楽坂3)などで購入できる。電話(03・5227・1572)、ファクス(03・5227・1573)、メール(shop@curetex.jp)でも注文可能。